

# 文化

## 市会で施政方針演説

市議会に対し「真摯に論を重ねたい」と呼びかけ、都構想の詳細な制を設計する「都構想推進協議会」の設置に協力要請。来年2月に設置例案を提出できるよう準備を進める意向を明らかにした。

橋下徹大阪市長の施政方針演説は、市役所の長にわたる「しがらみ」の決別、時間を費や、市財政を圧迫する生保護行政に言及がない

## 2011.12.29 神戸 神戸で炊き出し始まる



炊き出しを求め、今年も路上生活者ら  
の長い列ができた＝28日午後、神戸市  
中央区加納町6（撮影・辰巳直之）

## 雇用厳しく しみる寒風

年末年始を迎える路上生活者らを支えるため、市民団体による炊き出しが始まる。28日、神戸市中央区東遊園地で始まった。厳しい雇用状況が続く中、初日から長い列ができ、支援者らが温かい食事を提供するとともに生活相談にも応じた。

## 県、生活相談窓口を開設

NPO法人「神戸の冬を支える会」などが毎年行い、17回目。1月5日までの期間中は毎日午前10時午後3時半、年越しそばや雑煮などの炊き出しを振る舞うほか、生活、健康相談や散髪のアースを設ける。

初日は、カレシイスイム、コートが提供された。3年前に大阪市西成区から神戸に移り、路上生活を続ける男性(47)は工場作業などで収入を得てきたが、4カ月前に仕事を失った。「職業安定所に通っているが、仕事がない。生活費もそろそろ底を尽きるので不安だ」

神戸市兵庫区のアパートで生活保護を受けて暮らす別の男性(69)は生活はぎりぎりであり、炊き出しは食費を節約できるのでありがたいと話した。

同会の副理事長、柴田信也さん(41)は「路上生活者は減少傾向だが、雇用が不安な人は増えている。社会の仕組みの中でうまく支えられるようにしたい」と力を込めた。

一方、兵庫県は12月29日、1月3日午前10時午後4時、生活相談に応じたり、食事、一時宿泊所を提供したりする窓口を開設。きずなサポートセンター ☎0120・018・8882

(宮本万里子)

## 初日の出望み薄。

気象庁予報「広範囲で曇」

気象庁は28日、年末年始(29日、来年1月1日)の天気予報を発表した。31日から来年1月1日にかけて日本付近を低気圧が通過し、広範囲で曇りが広がる見通し。初日の出を条件良く拝めるのは

北海道の一部に限られそう。さらに北日本(北海道、東北)は年末、発達した低気圧の影響で暴風雪の恐れがあり、交通機関が乱れ帰省客に影響が出る可能性がある。

29日は北海道付近の低気圧が発達しながら東進し、30日にかけてオホーツク海付近に停滞する見込み。上空に寒気を伴っており31日にかけて、北海道を中心に大荒れの天気となる恐れがある。

期間中、太平洋側はおむね晴れの日が多く、日本海側は曇りや雨の日が多い見通し。極端に強い寒気の流入はなく、気温は全国的に平年並みの日が多くなりそう。

## ◆6人からノロウイルス

和歌山県は28日、同県橋本市で開かれたハンドボールの大会で罹患していた女子高校生128人が、下痢などの症状を訴えた食中毒で、うち6人からノロウイルスが検出されたと発表した。重症者はなく、快方に向かっている。宿泊者には兵庫の夙川学院高校生も含まれ、選手14人中10人が症状を訴え、7人が入院している。

◆介護拡充義務付けが確定 和歌山市に訪問介護の24時間化などを求めた訴訟で、原告の石田雅俊さん(43)＝同市＝は28日、市に1日約18時間以上の介護を義務付けた一審大阪高裁判決について上告しない意向を明らかにした。市側もすでに上告断念を表明、判決が確定する見通し。

14日の高裁判決は、時間拡充を義務付けた一審和歌山地裁判決に続き、時間を削減した2007年以降の市の決定を「裁量権の範囲を逸脱している」として取り消した。

◆古投棄の夫婦に罰金 岐阜区検は28日、東海北陸自動車道のサービスエリア(SA)などのトイレに缶を捨てる目的で入ったとして、建造物侵

## 解説 足元の課題置き去り

真摯な思いは伝わらなかった。大阪では現職市長を職員組合や職員OB団体、市から補助金を受ける地域団体が支える構図

期待したい。職員組合を既得権の象徴として「抵抗勢力」に仕立て上げ、圧倒的な人気を背景に徹底的に攻撃する手法は、分かりやす

な説明も必要となる。橋下氏の行政手腕の真価が問われるのはこれからだ。橋下市長給与3割カット 条例が成立 橋下徹大阪市長の給与

橋下市長は11月の市長選で自身の給与と退職金のカットを公約に掲げ当選。2012年4月以降、市職員の総人件費について最大2割の削減に踏み切る考えを表明しており、まずは自ら身を切り財政改革に取